

第20回 医療の質・安全学会学術集会

パネルディスカッション 24

医薬品、医療機器の識別コードと データ活用の可能性を探る

—取り間違いの防止の先にある 真のバーコード活用と医療安全—



画像生成: Perplexity AI

医療現場においてGS1標準のバーコードを活用することで、製品の取り違い事故防止や医療従事者の負担軽減など、現場への様々な効果が期待できます。また、バーコードスキャンにより蓄積されたデータは、医療機関、また医療に関わるステークホルダー全体に有用となる可能性を秘めています。本セッションではそうした活用事例をご紹介しますとともに、データ活用の可能性を探ります。

標準バーコードの活用で実現できる未来について一緒に考えませんか？
多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

サステイナブルな質の改善と患者安全

